

# 中村さん兄弟 名誉町民に

戸田と上尾の医師 故郷・北海道せたな町から

## 「これからも恩返したい」



35歳の頃の荻野吟子  
北大付属図書館所蔵



近代日本初の女医  
で、熊谷市出身の荻野  
吟子(1851〜19  
13年)の半生を描い  
た映画の一般公開を前  
に、吟子ゆかりの地・  
北海道せたな町は、戸  
田中央医科グループ  
(戸田市)の中村隆俊  
会長(91)と弟で上尾中  
央医科グループ(上尾  
市)の秀夫会長(89)に  
名誉町民章を贈った。  
2人は同町出身で、映  
画を支援してきた隆俊

### 熊谷出身・荻野吟子の映画を機に

さんにとっては二重の  
喜びとなった。

映画は山田火砂子監  
督の「一粒の麦 荻野  
吟子の生涯」。吟子は  
女性が医学校に通うこ  
とが困難な時代に医師  
を目指し、苦勞の末に  
日本初の国家資格を持  
つ女医となった。ロケ  
は熊谷市をはじめ、吟  
子が再婚相手の志方之  
善を追って移住し、医  
院を開業したせたな町  
などで行われた。今月  
から試写会が始まり、  
10月26日から全国一般  
公開される。

せたな町の発展に貢  
献してきた隆俊さんと  
秀夫さんは、7月に行  
われた名誉町民章贈呈

せたな町名誉町民章の贈呈式で喜びを語る  
中村隆俊会長—戸田中央医科グループ提供

式にそろって出席し  
た。「ふるさとからの  
表彰は格別で光栄。こ  
れからも恩返しをした  
い」と隆俊さん。埼玉  
県とせたな町、そして  
同じ医師という縁でつ  
ながる吟子にはことさ  
ら思いは深く、町のP  
Rのためにもと映画製  
作を資金面などでバッ  
クアップしてきた。

映画では、隆俊さん  
と秀夫さんの祖父が、  
志方を亡くして失意の  
吟子を励ますシーンも  
描かれている。隆俊さ  
んは「尊敬している人  
を掘り起こしてくれ  
た」と山田監督に感謝  
し、「吟子の生きざま  
をみんなに知ってもら  
いたい」と話した。